

参考資料

令和8年度当初予算案における主要な事業

部 室 名
上下水道部

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【一般会計】

区分	令和8年度	令和7年度	伸び率
予算総額	918,031千円	915,037千円	0.3%
一般会計構成比	1.9%	2.1%	-

【水道事業会計】

区分	令和8年度	令和7年度	伸び率
予算総額	3,651,343千円	3,716,299千円	△1.7%

【公共下水道事業会計】

区分	令和8年度	令和7年度	伸び率
予算総額	3,919,353千円	4,130,863千円	△5.1%

【農業集落排水事業会計】

区分	令和8年度	令和7年度	伸び率
予算総額	206,488千円	211,596千円	△2.4%

II 主な新規事業及び重要事業

(単位 千円)

施策3-5 上水道の安定供給

P 1	新規	生活者支援に係る水道基本料金4か月分免除	【経營業務課】	291,725
P 2	新規	次期水道事業ビジョン策定事業(水道事業会計)	【経營業務課】	13,230
P 3		鴻巣市水安全計画見直し業務委託(水道事業会計)	【水道課】	10,000
P 4		配水管新設及び布設替工事(水道事業会計)	【水道課】	525,995
P 5	新規	馬室浄水場 NO.2 及び吹上第二浄水場 NO.3 配水池耐震補強設計業務委託 (水道事業会計)	【水道課】	53,357
P 6	新規	テレメータ更新工事(水道事業会計)	【水道課】	261,145
P 7	一部新規等	水質監視装置更新工事(水道事業会計)	【水道課】	93,863

施策3-6 汚水処理の推進

P 8		元荒川第13処理分区污水管渠築造工事(公共下水道事業会計)	【下水道課】	110,200
P 9		ウォーターPPP導入事業(公共下水道事業会計)	【下水道課】	46,860

施策4-3 雨水対策の推進

P10	元荒川上流第1排水区雨水管渠築造工事（公共下水道事業会計）	【下水道課】	95,300
P11	西部第3排水区雨水整備事業（公共下水道事業会計）	【下水道課】	16,928
P12	一部新規等 一般下水道維持管理事業（一般会計）	【下水道課】	29,052

生活者支援に係る水道基本料金 4 か月分免除

担当 経營業務課 水道経理担当
内線 3193

1 目的

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対する支援策として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して水道基本料金の4か月分免除を行い、負担軽減を図る。

2 事業内容

実施時期 : 偶数月検針地区 令和8年4月から7月

奇数月検針地区 令和8年5月から8月

対象者 : 全契約者（公共施設を除く）

◆免除期間

偶数月検針地区 令和8年4～7月の4か月分

奇数月検針地区 令和8年5～8月の4か月分

検針月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
偶数月			検針		検針	
奇数月				検針		検針

鴻巣市の水道料金は市内を2つの地区（偶数月検針地区、奇数月検針地区）に分けて2か月毎に検針を行い、翌月請求をしています。

今回の実施は、各地区2回検針分の水道基本料金を免除することから4か月となります。

◆水道基本料金免除金額

メーター口径	免除金額	
13ミリメートル	5,280円	(2,640円×2回検針分)
20ミリメートル	5,280円	(2,640円×2回検針分)
25ミリメートル	8,052円	(4,026円×2回検針分)
30ミリメートル	9,152円	(4,576円×2回検針分)
40ミリメートル	10,736円	(5,368円×2回検針分)
50ミリメートル	13,464円	(6,732円×2回検針分)
75ミリメートル	16,104円	(8,052円×2回検針分)
100ミリメートル	18,832円	(9,416円×2回検針分)

3 予算額 291,725千円

※一般会計から水道事業会計への補助金

次期水道事業ビジョン策定事業（水道事業会計）

担当 経營業務課 水道経理担当
内線 3193

1 目的

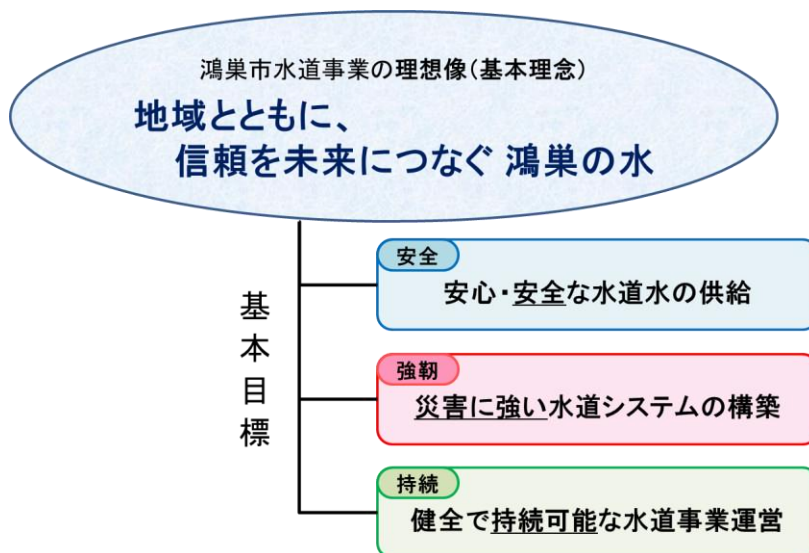
水道事業の基盤強化を図るため、将来を見据えた今後の事業運営の方向性を示すとともに、中長期的な投資・財政計画の策定を行い、令和10年度を始期とする「次期鴻巣市水道事業ビジョン」を策定する。

2 事業内容（令和8・9年度債務負担行為事業 事業費総額 44,100千円）

水道事業が直面する課題や社会環境の変化に対応するために、「安全」、「強靱」、「持続」を基本目標として策定した現行の「鴻巣市水道事業ビジョン」は、令和9年度をもって10年間の計画期間が終了する。このことから、令和10年度を始期とする「次期鴻巣市水道事業ビジョン」を策定する。

策定にあたっては、現行水道事業ビジョンの検証・分析（総合評価）を行うとともに、人口減少社会における将来の水需要に応じた浄水場の適正な施設規模や現存施設のあり方など水道事業の方向性を明確に位置づけ、将来にわたり安定的かつ持続可能な水道事業を目指す。

◆現行の鴻巣市水道事業ビジョンの理想像と基本目標



3 予算額 13,230千円

鴻巣市水安全計画見直し業務委託（水道事業会計）

担当 水道課 計画担当

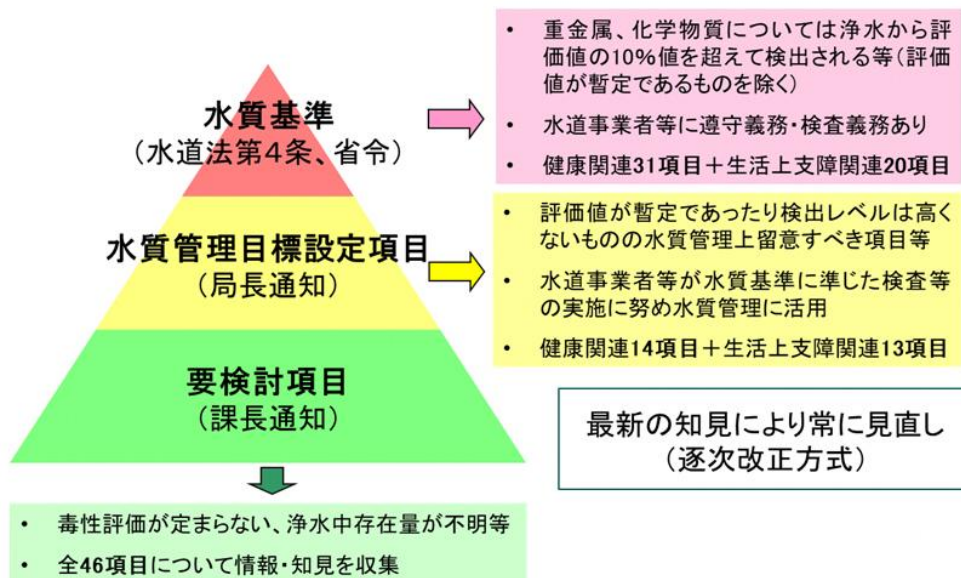
内線 3149

1 目的

本市水道事業は、昭和35年2月に認可を受け、昭和37年12月に給水を開始して以来、人口増加や生活水準の向上に伴う水需要の増加に対応するため、拡張事業を続けてきた。本市が供給する水道水は、原水の水質状況に応じて整備された浄水施設と、適切な運転管理及び水質検査等によって、清浄な水の供給が確保されている。しかしながら、水源汚染や浄水処理・配水プロセスにおいては様々なリスクが潜在し、水道水の安全を脅かす危険性がある。このことから、水源から給水栓に至る各プロセスにおいて、安心・安全な水道水の安定供給を継続するために策定した「鴻巣市水安全計画」の見直しを図る。

2 事業内容

平成28年度に策定した「鴻巣市水安全計画」について、環境省が定める水質基準の一部改正や社会的・技術的環境の変化等を踏まえ、計画内容の全面的な見直しを実施する。



3 予算額 10,000千円

配水管新設及び布設替工事（水道事業会計）

担当 水道課 施設担当
内線 3 1 4 6

1 目的

安心・安全な水の安定供給と利用者へのサービス向上を目指し、水道施設の老朽化対策をはじめ、配水管路施設の適切な維持管理を行うため、配水管路更新計画等に基づく配水管の布設替工事及び水需要に応じた配水管の新設工事を実施する。

2 事業内容

公共工事の発注・施工時期の平準化を主な目的とした債務負担行為による発注工事2件を含み、管路更新計画に基づいた老朽管対策や漏水に伴う布設替工事、水需要に応じた新設工事など計8件の工事を実施する。

令和8年度 工事一覧表

No.	工事名	工事場所
1	(ゼロ債務)配水管新設及び布設替工事(R8-11 工区)	原馬室地内外
2	(ゼロ債務)配水管布設替工事(R8-22 工区)	宮地3丁目地内
3	配水管新設工事(R8-1 工区)	滝馬室地内
4	配水管新設工事(R8-2 工区)	寺谷地内
5	配水管新設及び布設替工事(R8-13 工区)	袋地内
6	配水管布設替工事(R8-21 工区)	大間地内
7	配水管布設替工事(R8-24 工区)	生出塚地内
8	配水管布設替工事(R8-25 工区)	箕田地内



配水管布設状況

3 予算額 525,995千円

馬室浄水場 NO. 2 及び吹上第二浄水場 NO. 3 配水池

耐震補強設計業務委託（水道事業会計）

担当 水道課 施設担当

内線 3 1 4 6

1 目的

災害に強い水道システムの構築を整備するため、馬室浄水場 NO. 2 配水池及び吹上第二浄水場 NO. 3 配水池の耐震補強設計業務委託を実施する。

2 事業内容

令和 6 年度に実施した耐震診断の結果に基づき、馬室浄水場 NO. 2 配水池及び吹上第二浄水場 NO. 3 配水池の耐震補強を行うため、耐震補強工事設計業務委託を実施する。

なお、耐震補強工事は、令和 9 年度以降に実施する予定。



馬室浄水場 NO. 2 配水池



吹上第二浄水場 NO. 3 配水池

3 予算額 53,357千円

テレメータ更新工事（水道事業会計）

担当 水道課 施設担当
内線 3 1 4 6

1 目的

各浄水場や井戸の稼働状況などの数値や情報をNTT専用回線で伝送し、馬室浄水場で中央監視を行っている。NTTからこのサービスを令和11年3月末に終了すると通知があり、回線を切り替える必要などが生じた。この対応として、令和8年から10年までの3か年で継続費を設定して回線を切り替える工事を実施する。

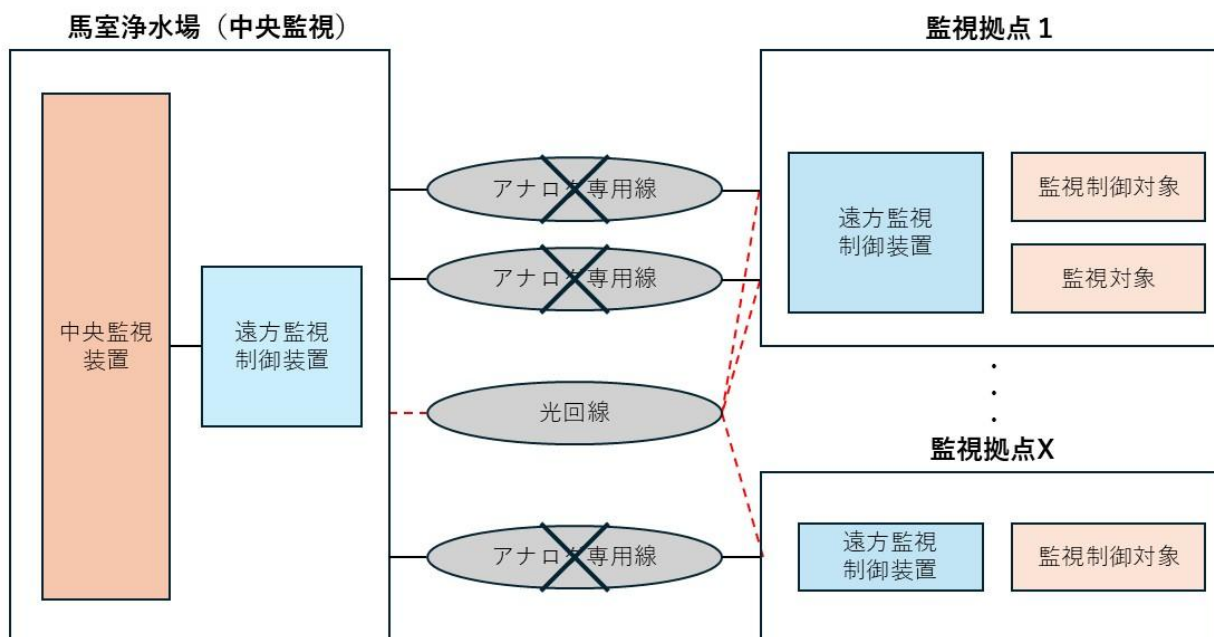
2 事業内容（令和8～10年度継続事業 継続費総額 652,861千円）

交換機器を製作・設置し、回線を切り替える工事を複数年にかけて実施する。

令和8年度 交換機器の手配、工場製作

令和9年度 交換機器の手配、工場製作

令和10年度 工場製作完了後、設置工事や機能増設など



3 予算額 261,145千円

水質監視装置更新工事（水道事業会計）

担当 水道課 施設担当
内線 3146

1 目的

水道法施行規則第15条では、原則として末端の給水栓より1日1回以上採水し、色、濁り及び残留塩素濃度を検査することが義務付けられている。水質監視装置は、法で定められた項目を常時測定し、監視することを可能とする装置であり、安心・安全な水を安定して供給するために必要な機器で、今回、経年劣化している水質監視装置の更新工事を実施する。

2 事業内容（令和7・8年度継続事業 継続費総額 134,090千円）

新宿第一公園及び境第三公園内に設置してある水質監視装置の更新工事を複数年かけて実施する。

令和7年度 交換機器の手配、工場製作

令和8年度 工場製作完了後、設置工事や機能増設など



新宿第一公園水質監視盤



境第三公園水質監視盤

3 予算額 93,863千円

元荒川第 13 処理分区污水管渠築造工事（公共下水道事業会計）

担当 下水道課 工務担当
内線 3 2 3 9

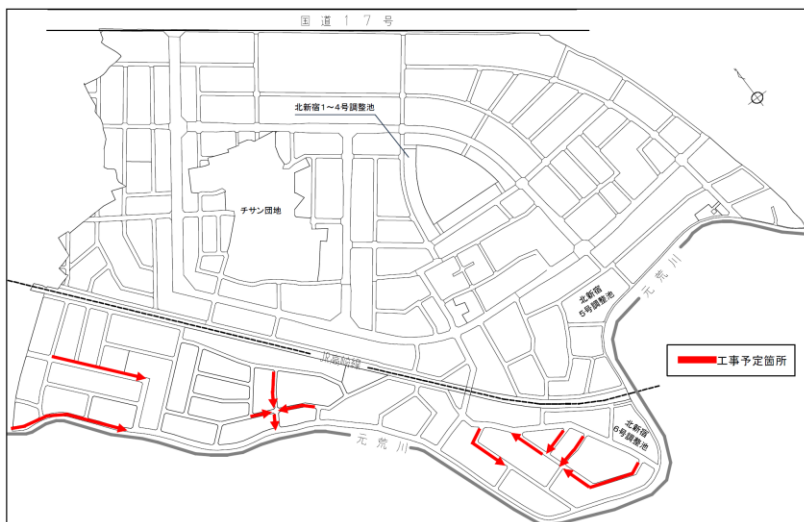
1 目的

市民の快適で衛生的な生活環境を確保するため、污水管渠の新設工事を行う。

2 事業内容

北新宿第二土地区画整理事業計画の進捗に合わせ、污水管渠築造工事を実施する。

- ・元荒川第 13 処理分区污水管渠築造工事



整備例(下水道管渠) 開削工法



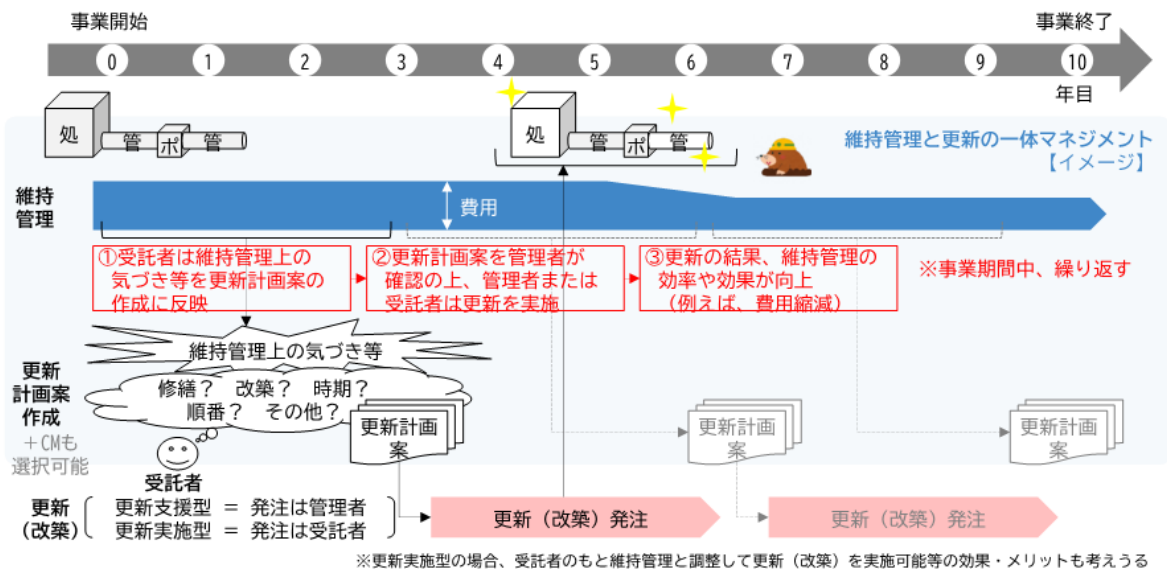
3 予算額 110,200千円

ウォーターPPP 導入事業（公共下水道事業会計）

担当 下水道課 計画担当
内線 3238

1 目的

持続可能な下水道運営を図るため、また交付金を活用した管路改築を継続するため、ウォーターPPP・管理・更新一体マネジメント方式[レベル3.5]の官民連携の導入を目指し、管理を委託する施設や内容の検討を進め、導入に向けた資料作成を実施する。



維持管理と更新の一体マネジメントの趣旨

出典：国土交通省「下水道分野におけるウォーターPPPガイドライン第2.0版」

2 事業内容

実施方針の検討、公募資料の作成（募集要項、事業者選定基準、実施契約書（案）及び基本協定書（案）、要求水準書（案）、様式 等）

3 予算額 46,860千円

元荒川上流第1排水区雨水管渠築造工事（公共下水道事業会計）

担当 下水道課 工務担当
内線 3239

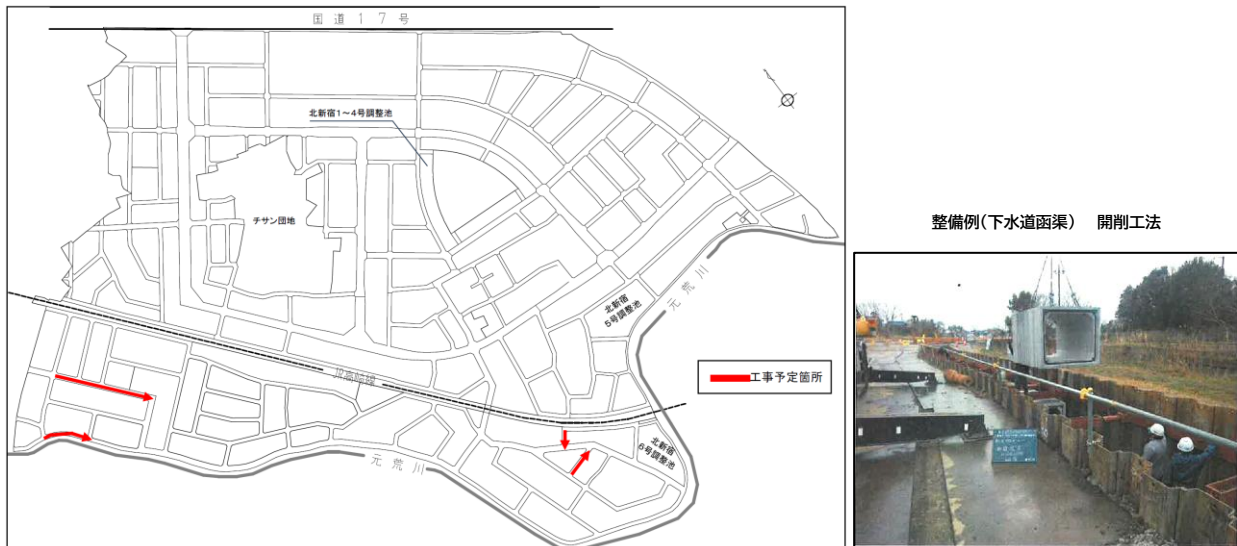
1 目的

安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造するため、雨水管渠の新設工事を行う。

2 事業内容

北新宿第二土地区画整理事業計画の進捗に合わせ、雨水管渠築造工事を実施する。

- ・元荒川上流第1排水区雨水管渠築造工事



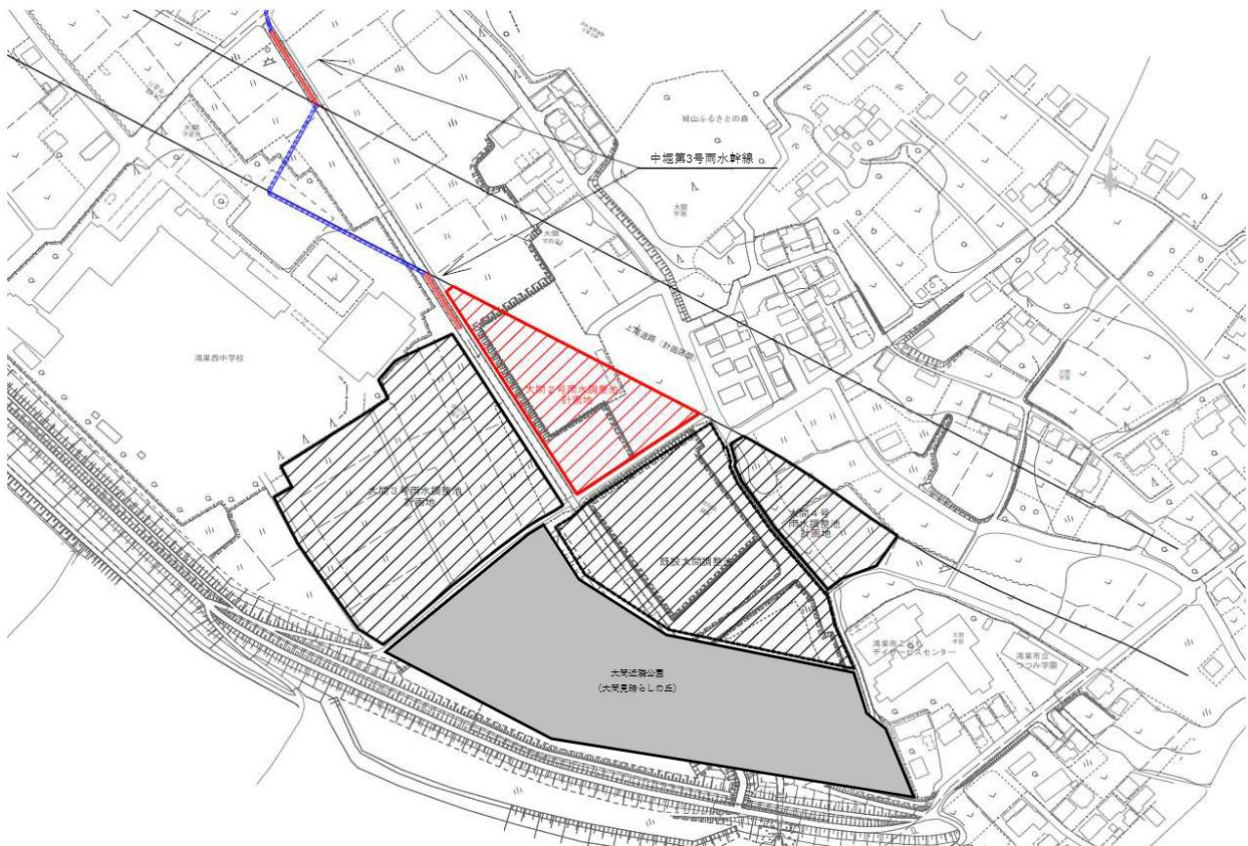
3 予算額 95,300千円

西部第3排水区雨水整備事業（公共下水道事業会計）

担当 下水道課 計画担当
内線 3238

1 目的

雨水管理総合計画に基づき、既設の大間1号調整池を補完し、幸町や大間地内周辺の浸水被害の軽減を図ることを目的として、中堀第3号雨水幹線及び大間2号調整池の整備を進める。



2 事業内容

- 中堀第3号雨水幹線管渠実施設計業務委託
- 大間2号調整池用地測量・物件調査業務委託

3 予算額 16,928千円

一般下水道維持管理事業（一般会計）

担当 下水道課 普及促進担当
内線 3 2 3 6

1 目的

一般下水道管の老朽化に起因する道路陥没等の事故発生を未然に防ぐため、鴻巣地域に布設されている一般下水道管の調査を計画的に行う。

2 事業内容

一般下水道管路施設調査業務委託 延長 4.33 km

調査箇所：国道横断部 15 箇所 0.30 km 県道横断部 14 箇所 0.25 km 鉄道敷下 8 箇所 0.19 km

市道部（φ 600 mm 以上）3.59 km

調査方法：本管目視調査 1.74 km 本管 TV カメラ調査 2.59 km



3 予算額 29,052千円